

研究開発・商品開発を行っている方
これから共同研究を実施したい方
必見!

令和4年度 研究発表会

日時

令和4年 **7** 月 **26** 日 (火)
14:40 ~ 15:40 (研究発表会)
15:45 ~ 16:30 (施設見学)

※受付開始 14:20~

※施設見学:

食品オープンラボ・ドローンアナライザー・三次元デジタイザ

食品産業担当 徳田 正樹

高糖度かんしょ「べにはるか」の加工特性評価

良好な品質の焼きいもを製造するための焼成温度、時間をサイズ別に明らかにしました。また、焼成中の温度解析により、製造条件決定の目安となる数値を導きました。

さらに、品質向上のための焼成方法や電子レンジ活用法の検討も行い、焼成時間の短縮や食味向上などの知見を得ました。今回得られた結果を参考に、作業効率なども考慮した最適な加工方法の開発を進めます。

会場

大分県産業科学技術センター
(大分市高江西 1-4361-10)

電磁力担当 城門 由人

小型船舶の姿勢制御用「電磁推進機構」の開発

小型船舶（プレジャーボートなど）が主推進機とは別に備える姿勢制御用の補助推進装置（電動スラスタ）の課題を解決するため、新たな補助推進装置として、モータ・ギヤ・スクリューがない磁気を応用した「電磁推進機構」（磁気スラスタ）を考案し、永久磁石を使用した評価モデルの構築と推進力などの基本特性の評価を実施しました。

定員

会場での聴講 : 20名

Zoomでの聴講 : 50名

施設見学 : 10名 (会場で聴講される方対象)

※会場ではコロナウイルス感染防止対策に努めます。

体調が悪い場合には来場をお控えくださいますようお願いいたします。

※ZoomのURLは、前日までにお知らせいたします。

電子・情報担当 浜野 遼太郎

EMC試験におけるAIの活用に関する研究

電波暗室でおこなうEMC試験の一つに、企業らが電子機器などの製品のノイズ耐性を確認する試験があります。試験者は製品に誤動作が起きるかを長時間監視する必要があり、負担が大きくなります。そこで本研究では、試験者の負担軽減を図るため、AIを用いて製品の動作音から誤動作を検知するシステムを開発しています。

参加費

無料

申込締切

令和4年7月20日(水)

———参加申込書 (E-mail 又は FAX でお申込みください。)———

企業名・団体名		住所	
TEL		FAX	
所属・役職	氏名 (メールアドレス)	研究発表会	施設見学
	(@)	<input type="checkbox"/> 会場での聴講 <input type="checkbox"/> Zoom	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
	(@)	<input type="checkbox"/> 会場での聴講 <input type="checkbox"/> Zoom	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加

※ 記入していただいた内容は、本発表会の運営管理に利用し、他の目的で利用することはありません

◆お問合せ・お申込み先:

大分県産業科学技術センター 企画連携担当: 安部、佐藤

TEL: 097-596-7100

FAX: 097-596-7110

E-mail: info@oita-ri.jp